

## 令和7年度 保護者アンケート(コメント)に関する報告

あやの台小学校長

本年度も「保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。ご記入いただいたコメントについてお知らせします。

今回のアンケートで、コメント欄に記述いただきましたご意見は、のべ101件でした。寄せられたご意見を読ませていただくと、「学校における指導について」「情報共有について」「宿題について」「ランドセル等荷物について」が多く見られました。「学校における指導について」では、課題を抱える児童への対応や指導の方法など、「情報共有について」では、人事や学校での様子を保護者の方へ伝えることに関するご意見・ご感想をいただきました。ありがとうございました。これらの4項目について、回答させていただきます。また、児童アンケート、保護者アンケートの結果を添付しておりますので、ご覧ください。

### 《学校における指導について》

- ・授業中の立ち歩き、教室からの退室について放置が酷い。家での指導もちろん厳しく行っていく所存ではありますが、日々の授業での放置はやめてもらいたい。もう少し子どもへの情熱を持って接するようにお願いします。
- ・ごく一部の生徒による授業中断や雰囲気の流れが気になります。担任の先生は注意をしてくれているようですが効果なし→しかし対策もなし。イジメのようなこともあると子どもからは聞いていますが全く反省もないようですし、改善もされていない。2つの点が気になります。
- ・言葉使いに注意を受けるが他の子も同じことを言っているしかられない時が多々ある。本人も、まだまだ幼くルールや常識を守れない点多々あり。申し訳ないですが、もう少し、よりそった対応して下さるとありがたいです。

同様のコメントを数件いただきました。課題のある児童への対応については、日々繰り返し指導しているところがあります。自分の思うようにいかないことに対して感情が高ぶり指導が入らない場合は、いったん教室から出し気持ちを落ち着かせる対応をしています。その時には、他の児童への対応をしながら落ち着くのを待っている場合、放置という風に取り残されているかもしれません。少し時間をおいてから声をかけ指導を行っています。また、他の児童へ危害を加える、授業を妨害するような行動が見られた時は、別室で対応するときもあります。教員の注意や指導が1回で済めばいいのですが、いつの時代も繰り返し継続して指導するしかありません。学校全体で指導を継続していることについてご理解いただければと思います。

また、教師の厳しい言い方については、日々気を付けていますが、指導が全く入らない場合、感情的になってしまう場合も実際のところあります。今後さらに日々の指導方法について、気を付けながら対応し、教職員同士で注意・アドバイスしながら実践してまいりたいと思います。

### 《情報共有について》

- ・5年生で2回も担任がかわり、不安を感じています。先生のことは子どもや保護者から話は聞いていましたが、学校からは何を対応しているのか分からないまま本人は退職。正直不安しかありません。子どもたちの心のケアなどしっかりしてほしいと思います。4月からは6年生。担任がかわることがないことをのぞみます。

・今年度は2度担任の先生がかわりました。代わりの教員を見つけてくださるのにご苦労させた事はよく存じておりますが、あまりに保護者に対して説明不足ではないでしょうか。担任の変更に一番不安を感じるのは子どもたちです。子どものために一体となって動くべき非常時に「メールでの一方的な通知」「辞めるとわかっている教員を、その説明なく懇談に出す」などの学校の対応には「学校は保護者に協力しろと言うばかりで、信頼してもらおうとは考えていないのではないか」と感じています。特に冬の懇談の翌日に、子どもから「先生が辞める」と聞いた時には私は、先日何のために学校まで行ったのか、あの時お話しした内容は何の意味もない事だったのかと愕然としました。家庭との信頼関係を大きく損ねる行為だと思っています。信頼関係を損ねてからでは、どんな言葉も届かず、結果的に先生方さらなるご苦労を招くだけです。家庭と学校の信頼関係は子どもの安心の基礎となります。どうかささいなこととお考えのことでも軽んじることはないよう、子どものために家庭と学校が信頼関係を築けるよう、お願いもうしあげます。

・ホームページで学校の様子を紹介されていますが、学年により更新頻度の差が大きくあるように感じました。また、学級懇談会も年度当初の1回だけだったので、学級の様子や学年の様子がわかりにくかったです。

今年度、5年生の担任が2人も退職するとは学校としても予想できないことでした。この件に関しては、多くの方からご指摘いただきました。退職の件だけでなく日々の子ども達の様子をお伝え出来なかったことについては、誠に申し訳なく思います。学年主任や教頭が子ども達の心のフォローに努めてきましたが、保護者の方への情報共有が疎かになってしまったことについて反省しております。

他の学年においても、学校でのトラブルについての情報共有や学校での活動をHPにアップすることなどについて、ご指摘いただきました。

いただいたご意見を教職員で共有し、来年度に向けて情報共有をどのように進めていくのか検討してまいりたいと思います。また、HPについては、昨今の教員の不祥事により、橋本市においても掲載写真に制限が設けられ、児童の表情が伝えられなくなりました。来年度以降、さらに行事等の様子を詳しく伝えることが難しくなると思われまます。ご理解お願いいたします。

#### 《宿題について》

・夏休みの宿題について 現在の課題(ワーク・感想文・自由研究・絵画・作文)は表現力を養うすばらしい機会ですが、一方で自分で取り組みたい分野と乖離がある場合、特に共働き家庭などではこどもの意欲を引き出すことがむずかしく親の負担が大きくなってしまいう面もあります。高学年という時期を鑑み、例えば「現在本人が努力している習い事の成果」や「苦手克服のための自主学習」など個々の意向に合わせた内容も宿題の範囲として認めていただきたいです。「やらされる宿題」ではなく「自ら目標を立てて取り組む宿題」にすることでより子どもたちの成長につながると考えております。

宿題については、各ご家庭で事情が異なりますので、学校としてこれだけはしてほしいという内容に絞っております。自分で取り組みたい内容については、自由研究や自主勉強ノートなどにおいて、お子様がやってみたい、調べてみたい、まとめてみたい内容をまとめていただければと思います。自ら学びたいという気持ちを育てることは、学校においてもつけさせたい力の一つです。そのような力をつけるために、今回頂いた意見を参考にしながら、学校として検討してまいります。

## 《ランドセル等荷物について》

- ・新学期の荷物が多すぎるので、分散して持ってくるようにしてもらいたい。
- ・ランドセルに、いつもいっぱい教科書が入っており、すごく重たい。大人でも重いのに、毎日背負って登下校するのは、大変。宿題があるものは、持って帰るようにするとか…。理科、社会とかは、学校に置いたままにするとか…。少しでも重さが軽減するよう検討してください。

長期休業前の荷物の持ち帰りについては、担任から子ども達に少しずつ持って帰るように指導しています。学校に持ってくることについては、特に指導はしていませんが、授業で使用する予定に合わせて事前に持ってくるよう連絡しています。ご家庭でもお子様と相談していただき、その授業があるときに持ってくることにすれば、一度にたくさんの荷物を持たなくてもいいようになると思います。

教科書等、学級で預かっているものも多く、理科や社会については、毎日持ち帰っていないと思います。学校でもランドセルの中身が軽くなるように声掛けをしています。来年度からは、学年によってタブレットの持ち帰りも増えると思われます。子ども達の負担にならないように心がけていきたいと思っています。

## 《その他の回答》

・「夏場の特別教室（理科室・家庭科室・図工室）での学習は、体調面において心配なので空調を整えてほしい。」というご意見をいただきました。学校からも要望は出していますが、特別教室のエアコンについては、市の予算の都合上、順番待ちとなっています。

・「私服の学校であるので、晴れ舞台である卒業式については袴を着られるようにしてほしい。」とのご意見をいただきました。卒業式の袴については、証書授与の際の登壇・降壇の安全確保のため、隅田中学校区申し合わせ事項によりご遠慮いただいています。

・「下校時学童側の道路から帰宅する子どもたちがいます。タクシーやお迎えの方たちが多く中、走ったり横につらなったりする姿を見ると（あぶないな）と思ってしまいます。また、先に帰宅を終えた子ども達が、自転車で遊びに来ているのも時々お迎えの方の車とお見合いになったりしています。どのようなお約束となっているのでしょうか？」というご意見をいただきました。学校では、学校東側の道路については、基本通らないように指導を続けています。各ご家庭でも、ご指導お願いいたします。

なお、これ以外にも頂いたご意見がたくさんありますが、個別にお返しの方が良いもの、個人的な内容が含まれているもの、学級単位のものについては、触れていません。個別に回答させていただいたり、教職員に伝達したりしております。中には、すでに対応したものや対応を継続しているものもありますので、ご了解をお願いします。

また、今年度も例年以上に教職員に対する励ましの言葉を数多くいただきました。私たちが取り組んでいることに対し、保護者の皆さんのコメントから得られる手応えは、取組を評価する材料となるだけでなく、教員の意識の向上につながります。本当にありがとうございました。

○メッセージ(一部抜粋)

・いつもありがとうございます。昨年に引き続き、明快なご指導をいただき子どもは安心して登校しております。担任の先生の事も大好きで、親子で感謝いたしております。子どもが困った時には、心に寄り添ったご指導をいただきました事もありがたく感じました。大変な事も多い学年のようですが、次年度以降もぜひ、一人ひとりを見つめて、明快なご指導をいただきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

・いつもありがとうございます。子供から毎日、楽しかった話を色々聞いているので、学校生活が充実しているんだなと感じています。自分で進んで発言したり、考えたりする力がついてきているように感じます。今後とも、よろしくお願いいたします。

・校長先生をはじめ、たくさんの先生方のお力をお借りし、見守り、助けてくださり本当に有難うございます。とても感謝しています。親子ともどもご迷惑をたくさんおかけし申し訳ございませんが、今後とも宜しくお願いいたします。

・いつもお世話になります。先生の子ども主体の指導に私自身も勉強させて頂いています。友だちとケンカしながら学校でしか経験できないことを学んで帰ってきて、家で話をしてくれ、腑に落ちなかったことを言葉で再び整理している娘の姿を子どもらしいなあと思いながら見えています。だから、親としても子どもと一緒に考える時間を頂けていることに感謝しかないです。今後ともよろしくお願いいたします。

・私が学校に行くことが多いのですが、気軽にお声をかけて下さる先生が多く、とても話しやすいので明るい学校だなと感じています。車で送迎しているのですが、横断するお子さんを見かけて止まると、どのお子さんか一度立ち止まって深々と一礼している姿を目にします。すぐこちらも穏やかな気持ちになります。そういう態度を身につけられるのは、もちろん家庭での教育も大切ですが、日々の学校生活で身につく力でもあると思っています。日頃の先生方の声かけやお話等しっかりしていただいているのだとありがたく思います。ありがとうございます。

・子ども自身の成長もあるかとは思いますが、担任の先生をはじめ学校全体で見守っていただけているように思います。担任を持っている先生は何かとお忙しいとは思いますが、とくに他の先生方が一人一人に声かけをしてくださったりする事は、子どもも親も嬉しく思いますし、安心して学校生活を送ることができる1つとなりました。このようなちょっとした事ですが、コミュニケーションを上手くにとってこれからのあやの台小学校をより良くしていただきたいと思います。6年間、お世話になりありがとうございました。

いただいたご意見は、教職員全員が目を通し、来年度からの改善点を熟考し、子ども達が楽しく通える学校、保護者の皆様が安心して通わせられる学校を目指してまいります。ご不明な点がございましたら、管理職までお問い合わせください。